

いまむら瞭ファミリー

# 新春ロビーコンサート



## プロフィール

### いまむら瞭 (シンガーソングライター)

福岡県生れ。1986年さだ企画シンガーソングライターコンテストで優勝。代表作は東芝EMIシングルCD【ピアホール/水すまし】。個性的な詩と繊細なメロディーで独自の世界観を持つシンガーソングライター。障害者施設での「アンダンテコンサート」やブラザーリウムでのコンサートも話題を呼んでいる。介護職に携わった経験に基づいて制作したCDアルバム「唄と翁のピロートーク」では様々な高齢者を愛情を込めた眼差しでとらえた楽曲が高い評価を受けている。2016年輕微な脳梗塞を患うもリハビリにより完治、再びライブ活動を再開し、積極的にライブハウス、ホール、地域の高齢者施設などで歌っている。

### 大澤裕貴 (ジャズピアノ)

1988年北海道小樽市に生まれる。両親の勧めで8歳からクラシックピアノを始める。高校在学中にギターに興味をもち軽音楽部に入部するが、ジャズフュージョンバンドをやっている友人らに誘われ、シンセサイザーを担当する事となる。その後、当時YAMAHAが主催するティーンズミュージックフェスティバル2005にて自身が所属するバンドで優勝を飾り、全国大会へ出場。北海道札幌市で開催されるジャズフェスティバルにも2005、2006年と2年連続選出される。高校卒業後、甲陽音楽学院に入学しジャズピアノ、理論、作曲を学び、2012年に渡米、アメリカの大学にて音楽をさらに学びながら、ライブ活動を行う。帰国後、ジャズだけでなく様々なジャンルで活動中。

### 今村 夏海 (メキシカンアルパ・ボーカル)

6歳の時、チューチョ・デ・メヒコ氏のアルバム演奏を聴き、師のアカデミアに入門。師の薫陶を受け、ラテン音楽の基礎を学ぶ。15歳でアルバムデビュー。'05～'06年、パラグアイアルパのマエストロ、セルソ・ドゥアルテ氏やメキシカンアルパのマエストロ、アルベルト・デ・ラ・ロサ氏に師事し2ndアルバムをメキシコ録音。2008年録音メンバーと共にジャパントツアーを敢行し大好評を得た。2011年、メキシコでアルバム修行。

2013年、ジャズやポップスを取り入れた3rdアルバム『アル・ムンド(世界へ)』をメキシコ録音・制作。メキシコよりトレン・ウイカニを招き、東京・大阪・仙台・埼玉でコンサートを行いラテン感覚溢れる俊英アルピスタとして注目を集めた。2014年9月メキシコで3カ所のライブツアー、コロンビアのアルパフェス出演。毎秋、メキシコのカンクンで開催されるアルパフェスティバルに4年連続で招待され、絶賛の評価を受けた。ラテン諸国と日本を行き来しながらラテンをベースにしたアルバム演奏の新たな地平を目指している。